



ローマ字とコンピューター

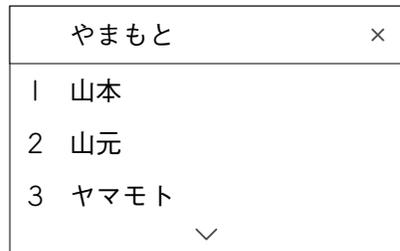
コンピューターに文字や記号を入れることを入力といいます。
コンピューターのローマ字入力にちょうせんしてみましょう。

やまもとちえ
山元千絵さんは、コンピューターをつかって自分の名前を入力
してみることにしました。



入力の手順^{じゅん}

1. YAMAMOTOとキーをおす。
2. へんかんさせるキーをおすと、
右のような画面が出る。
3. 入力したい文字をえらぶ。



ちゅういすること

1. いくつかのうち方がある音がある。
れい 「ち」とうつときは、**CH**または**TI**とうつ。
2. へんかんさせるとき、漢字など何通りかある中からえらぶ場
合は、どれをつかうかきめるひつようがある。

ローマ字でのうち方が二つあるもの

[] のうち方は、
ローマ字表にはありません。

「し」→ SHI [SI] 「ち」→ CHI [TI]

「ふ」→ FU [HU]

「しゃ」→ SHA [SYA] 「ちゃ」→ CHA [TYA]

発音が同じでもちがう文字のうち方

「じ」→ JI [ZI] 「ぢ」→ [DI]

「ず」→ ZU 「づ」→ [DU]

「じゃ」→ JA [ZYA] 「ぢゃ」→ [DYA]

「お」→ O 「を」→ [WO]

つまる音・はねる音・のばす音のうち方

「きっぷ」→ KIPPU

つまる音の次の「ぷ」(PU) の
はじめの文字を重ねてうつ。

「たんい」→ TANNI

「ん」は N を重ねてうつ。

「ケーキ」→ KE-KI

「ー」を入れ、ひらがなをかたかなにへんかんする。

きそくせいを見つけると
うちやすいね。



① 次の言葉を入力してみましょう。

「につき」 「しゃしん」 「はなぢ」 「みず」

② 次の言葉を入力して、へんかんしましょう。

「汽車」 「話す」 「ボール」